

# おくちゃん・たより

第50号

令和2年8月25日発行 発行者: 奥町連区地域づくり協議会 広報部会

## 令和2年度 地域づくり協議会 役員紹介

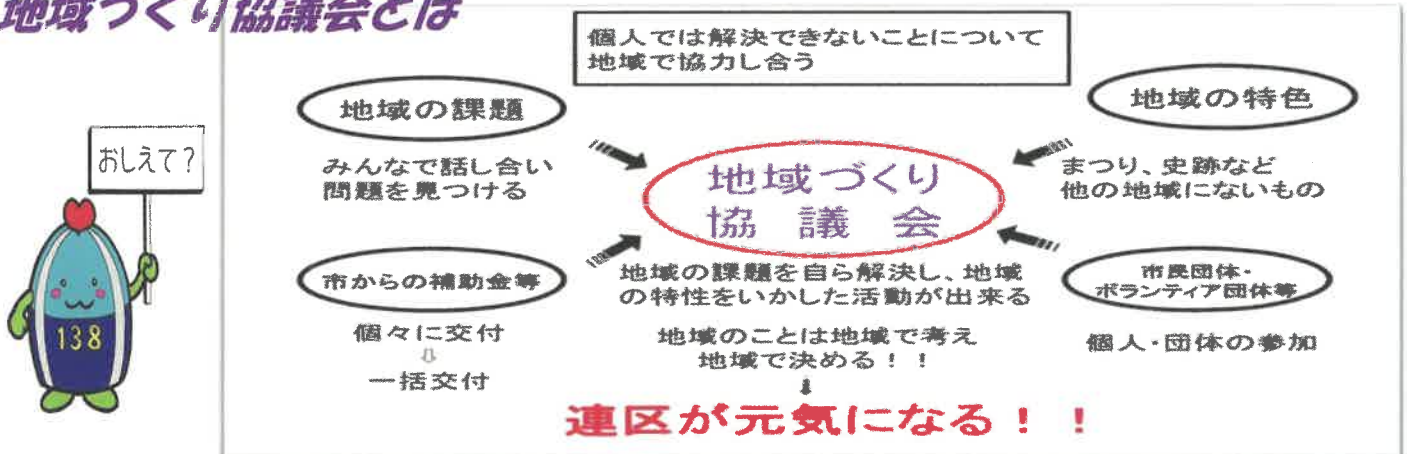
役職名	氏名	選出団体名
会長	足立 樹丘	野方
副会長	松本 文利	町会長会
副会長	岩田 功	旭町三南
副会長	大野 京一	北町
理事	笥 英治	民生児童委員協議会
理事	今枝 秀之	公民館
理事	古川 忠男	老人クラブ連合会
理事	春日井 修仁	児童育成協議会
理事	土川 ますみ	女性の会
理事	道家 弘雪	消防団奥分団

役職名	氏名	選出団体名
相談役	高木 宏昌	市議会議員
相談役	水谷 千恵子	市議会議員
書記	浅野 智貴	元PTA会長
会計	渡辺 一雄	老人クラブ連合会
監事	棚橋 秀夫	民生児童委員協議会
監事	田中 達也	一宮中部衛生株
安全安心をつくる会 部会長	柳田 敏治	消防団奥分団
ふれあいをつくる会 部会長	三原 愛	包括支援センター やすらぎ
元気をつくる会 部会長	小川 智義	旭町三南
広報部会 部会長	井藤 一寿	児童育成協議会

## 足立新会長あいさつ

奥町在住・在勤の皆様こんにちは。令和2年度奥町連区地域づくり協議会の会長を拝命いたしました足立樹丘でございます。浅学菲才ではありますが奥町連区のために精一杯務めさせて頂く所存です。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。地域づくり協議会も10年を過ぎようとしています。今まで手を付けていませんでした事業・予算を会の皆様と調査・研究をし、奥町連区にあった事業に推進出来たらありがたいと考えています。まだまだ協議会が連区にとって周知されていませんので皆さんにご理解いただけるよう務めさせて頂きます。新型コロナウイルス感染症が一宮市でも拡大しています。奥町連区の皆様におかれましては不要不急の外出は控えて頂きます様お願い申し上げます。

## 地域づくり協議会とは



奥町のキーワードは、「**地域内の連携**」と「**地域の総合力の強化**」です！

各団体の役員が、**お互いに意見交換をし、課題を見つけ、その解決策を検討・協議する場**が各部会・役員会です。

地域で情報・問題の共有が図れ、安全で安心して、暮らせる住みよい奥町を作りましょう！



# 地域づくり協議会が行うこと



- ・地域の課題や意見・提案を集約します。
- ・地域全体で協力体制がとれるように協議し、各事業の実施団体へ提案・サポートを行います。
- ・各事業への提言にあたっては、既存の各団体による活動を尊重します。  
(団体役員の方には、地域づくり協議会の話し合いに参加していただきます)



## 奥町連区地域づくり協議会 組織図

役員会 (会長、副会長、理事、書記、会計、監事、部会長)

役員会に部会で集約した意見を提案します。

安全安心をつくる会

- ・交通安全推進事業
- ・防犯活動推進事業
- ・資源回収推進事業
- ・自主防災事業

ふれあいをつくる会

- ・敬老会事業
- ・高齢者いきがい事業
- ・見守りネットワーク事業
- ◎成人・高齢者学習事業
- ◎女性学習事業
- ◎学習発表会事業

元気をつくる会

- ・学校外活動推進事業
- ◎魅力ある地域づくり事業
- ◎家庭・青少年学習事業
- ◎体育レクリエーション事業
- ※ ◎の項目は公民館事業

広報部会

- ・広報活動



各種団体・参加住民が部会に所属し協議します。

## 地域づくり協議会 企画・検討の流れ

地域づくり協議会  
〇〇部会

誰が 選出された部会長を中心に部会員が  
何を 部会が担当する連区事業を  
どうする 連区の実情に合う事業が何かを検討する  
改善案、新規企画など検討した結果を部会長  
を通じて役員会に提案する。

地域づくり協議会  
役員会

誰が 会長以下の役員(部会長含む)が  
何を 部会から提案された連区事業を  
どうする 各部会からの提案を、連区内での優先順を検討し  
調整した後、予算の範囲内で総会に提案する

地域づくり協議会  
総会

誰が 協議会の役員及び全部会員が  
何を 役員会でまとめられた事業計画・予算を  
どうする 総会提出案の内容を精査、検討し、(修正した後)  
決定し、実行団体に提案する

### 一括交付金について

- ・次の団体へ交付される交付金、委託金等を一括交付します。  
(一宮市が単独で補助等をしており、主に事業を行うためのもの)

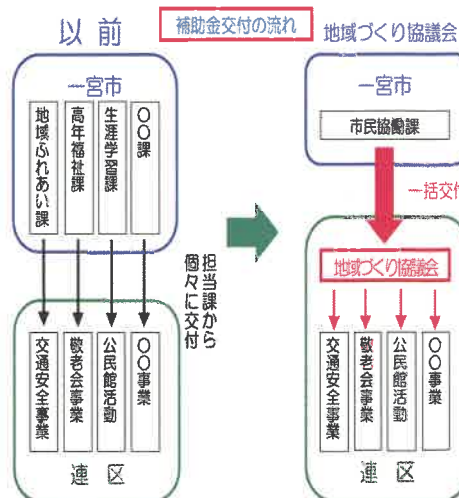
◎9事業といわれるもの

- 交通安全会、防犯協会支部、自主防災会
- 社会福祉協議会 (敬老会事業、見守りネットワーク事業)
- 高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会
- 資源回収推進協議会、公民館、学校外活動推進協議会

※令和2年度は、3,963,000円

- ・一括交付にあたり特別交付金を上積みします。  
地域づくり協議会の運営資金・広報事業費として、従前からの  
事業への上乗せ資金としても使っていただけます。

※令和2年度は、533,000円



地域に  
あった  
使い方を  
検討・  
配分


# おくちゃん・たよりの歴史

奥町連区地域づくり協議会は平成22年12月18日に設立し、連区行事の活動報告などを中心に、奥町の皆様（全戸配布）への広報誌として、平成23年3月25日「地域づくり協議会だより」第1号を創刊し、その後、広報誌の名称を募集を行い、第13号（平成26年6月25日発行）より『おくちゃん・たより』に名称を変更し、今回第50号の発行を迎えました。

## 地域づくり協議会だより

創刊号 平成23年3月25日発行 発行者：奥町連区地域づくり協議会

### ～地域づくり協議会 設立総会を開催～



平成22年12月18日、奥公民館にて「奥町連区地域づくり協議会」の設立総会を、関係団体長、町会長、地域住民の皆さんの参加で開催しました。

この総会では準備委員会が設立に向けて進めてきた経過報告と概要の説明、質疑応答があり、皆さんの真剣な質問も多数ありました。その後、協議会会長を始めとした役員を選任を行い、会則の説明、事業計画案・予算案の発表が続きます。そして最後に「安全・安心をつくる会」「ふれあいをつくる会」「元気をつくる会」「広報部会」の各部会長が選任されて総会を終了しました。

### 地域づくりってなに？

キーワードは、「地域内の連携」と「地域の総合力の強化」

現在、奥町連区においては、町内会をはじめとして、公民館、女性の会、老人クラブ、小中学校PTA、子ども会などの様々な地域団体がそれぞれの特徴を生かした活動を独自に行っています。地域団体の個々の活動がさらに充実し、自立した活動をしていくことが重要であるということは言うまでもありませんが、そうした地域で活動する各種団体が連携・協力することで地域全体が活性化し、奥町連区内が一体感のある街になると思います。

そのためには、自分たちのまわりでどのような課題があるかを地域住民の視点で検討し、地域や各種団体が一体となれるようにサポート組織が必要です。

そこで、地域づくり協議会を設立することで、将来に向けた連帯感のとれた街づくりの実現を目指します。

（地域づくり協議会の内容等につきましては裏面をご覧ください。）

## おくちゃん・たより

第13号 平成26年6月25日発行 発行者：奥町連区地域づくり協議会・広報部会

### 地域づくり協議会の役員構成が新しくなりました

新会長あいさつ・石原 勇

この度、固らずしも、会長を仰せつかりました。今までの流れを踏みしみながら、一步一步、実務を果たしていきたいと思っております。この協議会は各団体の架け橋となって、新しいコミュニティーづくりの基盤になるよう、設立されました。各団体が、連携・協力することで、奥町全体が活性化し、一体感のある街づくりになればと思っております。そのためのサポート役であり、コーディネーター役でもあります。皆様と共に歩む協議会であり、参加する皆さんが一つのテーブルについて、話し合う場でもあります。縦割りではなく、横断的に、有機的な横の繋がりを、強めていただければと思っております。縦割りでなく、横断的に、有機的な横の繋がりを、強めていただければと思っております。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

役職名	氏名	選出団体名	役職名	氏名	選出団体名
会長	石原 勇	前二宮前	会計	柳田 敏治	東新町
副会長	宮田 勇吉	町会長会	監事	坂藤 正典	老人クラブ連合会
副会長	今枝 秀之	奥公民館	監事	高野 豊徳	民生児童連帯協議会
副会長	五藤 康彦	前二宮	幹事長	永田 光徳	安心・安全を作る会
理事	松本 文利	児童育成協議会	部会長	道家 弘宣	ふれあいをつくる会
理事	細橋 久美子	女性の会	部会長	高瀬 秀明	元気をつくる会
書記	五藤 敏治	民生児童委員	部会長	宇野 実子	広報部会

（順不同）

### 児童育成会・福祉大会

5月6日(日)、奥町連区児童育成協議会主催の福祉大会が奥小学校にて行われました。前日の雨で開催が危ぶまれましたが、無事屋外運動場に開催することができました。ゴールデンウィークの最終日でしたが、当日は670名の児童の参加がありました。今年度は初めての試みとして、紅白戦が取り入れられました。また、子ども会の班別対抗リレーも行われ、子どもたちの声援が響き、大いに盛り上がりました。



### 奥町連区消防クラブ

長い歴史の轉時を始めませんか「轉時クラブ」では新会員を募集しております。

☆お腹から大声を出し、深い呼吸法が会得でき、健康維持に役立ちます。  
日時：毎週土曜日14時～16時まで 会場：奥公民館2階中小会議室 会費：月1,500円  
お問い合わせ先：61-1082(竹澤) 62-5837(五藤)

第26号（平成28年7月25日発行）より、白黒からフルカラーに、そしてサイズもA3と大きな変更を行いました！昨年度よりフルカラーは継続し、A4サイズ両面にて発行しており、掲載記事が多い時期（10月・11月）はA3サイズにて対応しております。

## おくちゃん・たより

第26号 平成28年7月25日 奥町連区地域づくり協議会 広報部会

### 平成28年度 役員紹介

役職名	氏名	所属団体名	役職名	氏名	所属団体名
会長	道家 弘宣	一宮消防団連分団	書記	水戸川 悠美子	女性の会
副会長	林 茂	旭町二	会計	水越 良和	神明町
副会長	坂井 久司	1丁目	監事	坂田 正勝	民生児童連帯協議会
副会長	永田 光徳	育色(1)・1丁目	監事	今枝 秀之	児童育成協議会
理事	泉 亨	町会長会	安全安心をつくる会 幹事長	田中 清	児童育成協議会
理事	高野 瑞穂	民生児童連帯協議会	安全安心をつくる会 幹事長	足立 和代	同本赤十字奉仕部
理事	今枝 秀之	公民館	ふれあいをつくる会 幹事長	光野 正司	公民館
理事	山川 忠興	老人クラブ連合会	広報 幹事長	村野 一寿	児童育成協議会
理事	松本 文利	児童育成協議会			
理事	土川 美ゆめ	女性の会			
理事	高田 敏晴	一宮消防団連分団			

### 道家会長より一言

初めまして、28年度奥町連区地域づくり協議会会長の道家 弘宣です。若輩者ですが、一生懸命努力し、がんばってまいりますのでご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。さて、地域づくり協議会も発足してはや6年目に入りました。しかしながら、連区の皆様方に活動に対しましてまだ理解されておられません。今後おくちゃん・たより等にて多くの情報を配信し、連区の皆様にわかりやすい協議会の活動をしてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

### 地域づくり協議会とは

「地域づくり協議会」は、統合された地域への交付金・委託金の受け皿になるなど、新しい地域自治の仕組みです。今まで個々に活動することが多かった地域の団体等が、連区単位の地域づくり協議会という同じテーブルにつき、地域のことを一緒に考え、実行します。町内会で解決できない町内会、町内会でもできないことを地域づくり協議会で、それでもできないことを行政が行うという相互補完的な関係を目指しています。21連区で既に「地域づくり協議会」が設置され、運営されています。その成果と課題を検証しながら、今後乗取りに仕組みを検討していきます。

## 奥町連区地域づくり協議会 提案事業

### 「安全安心をつくる会」

犯罪が多様化する昨今、奥町においても時代に対応すべく、防犯カメラを設置するなど、防犯対応能力強化します。

### 「ふれあいをつくる会」

昨今では、若い夫婦は共働きで子ども達は放課後児童保育等に頼らざるを得ない状況で核家族化が進み、「向こう三軒両隣」といった昔ながらお互いに思いやる精神が失われつつ、医学が進み多様な病気が発見されている。

### 「元気をつくる会」

家族が安心して暮らせる地域の絆づくりの手助けとして「緊急医療あんしんキット」を配布します。配布数 奥町連区全世帯

### 「ふるさとづくり会」

①郷土愛、②イベント、③三世代、④継続的にできるものというキーワードを基に「奥町フェスタ」と銘打ち、奥町の名所・旧跡を再確認しながらスタンプラリー・オリエンテーリング形式でイベントを開催予定。

### 「提案事業交付金」

地域づくり協議会において従前から実施されている恒常的な事業以外で、一時的、集中的に事業費を別途投下することにより当該に定める事業についてより良い効果を得ることを目的とします。

これからも奥町の皆さんに知ってほしい情報や様々な活動報告を中心に、魅力ある広報誌『おくちゃん・たより』を目指して精進して参りますので、今後とも奥町連区地域づくり協議会 広報部会 活動にご理解・ご協力賜り宜しく申し上げます。

## 令和2年度 奥町連区における中止行事

開催時期	事業名	主催団体
7月～11月	ふるさと学級	社会福祉協議会
8月	盆踊り大会	公民館
8月	学校外活動事業	小学校・中学校PTA
8月	夏休み巡回映画会	児童育成協議会・AV技術者の会
8月	スポーツ大会	児童育成協議会
9月	敬老慰安会	社会福祉協議会
9月～12月	教養講座	女性の会
10月	町民運動会	公民館
10月	防災訓練	自主防災会
11月	公民館まつり	公民館
11月	スタンプラリー	地域づくり協議会
11月	おもいやりとふれあいの集い	社会福祉協議会
12月	防犯・交通安全総決起大会	防犯協会・交通安全会
12月	学校外活動事業	公民館・小学校PTA
通年	いきいきサロン	民生児童委員協議会

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、奥町連区としては、12月までに開催予定の行事が中止となりました。



今後も状況を見ながら連区行事の開催について、主催団体が検討していきます。

皆様も感染予防の徹底など、ご尽力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## 《町内探防 内込一・二・三》

奥町連区の一帯西側の堤防に沿い、すぐ南は二ツ屋という位置に、内込町内会はあり、内込一、二、三の3つの町内で構成され内込郷と呼んでいます。内込郷では、内込善光寺堂、地藏様、秋葉神社を昔から地域で祀っています。昔から、この町の安全と子どもたちが健やかに育つように、余所から疫病など悪しきものが、入ってこないよう守ってきたという、この3つのお堂をこれからも守り、後世に伝えたいと思っています。なお内込郷では、子ども会を統合して一つにして役員さんの負担を軽くしました。また老人クラブは、3町内一緒に活動し、詩吟クラブ、太極拳クラブなど活発な活動につなげています。昨年「防災訓練と親しむ会」を開いて町内の皆さんと一緒に活動する機会をつくろうと思っています。(内込二町会長 松本 文利)

## 交通安全看板の改修について

奥町駅南東角にある交通安全看板ですが、老朽化に伴い、今年度中に改修を行う予定です。そこで、看板3面に掲示する交通安全標語を奥小学校の児童の皆さんに考えていただき、最も優秀な作品3点を新しい交通安全標語として看板に掲示いたします。



## 一時停止について

見通しの悪い交差点などに止まれの標識が設置してある所では、「**止まるべき所では必ず止まる**」を確実に言い、交通事故を「**起こさない・遭わない**」ようにして下さい。



この標識がある所では、**全ての車両（自転車も含む）**が一時停止をして安全確認を行ってください。

## 出前講座「地域づくり協議会とは…」

6月28日 奥公民館大会議室において、一宮市市民協働課 松井専任課長様を講師に招き、地域づくり協議会新任部会員の方を対象に出前講座を開催致しました。地域づくり協議会の仕組みなどについてお話を伺い、奥町連区における特徴や課題について、参加者の方々から多くのご意見・ご質問をいただきました。



今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から連区事業が実施できない状況下の機会をチャンスと考え、奥町の皆様と連区の課題・問題点など検討していく場として地域づくり協議会は活動して参ります。



おくちゃん・たよりに関することは、下記までお問い合わせください。

【問合せ先】奥町連区地域づくり協議会 広報部会

連絡先: 奥町出張所 28-9008